



海老名市自閉症児・者親の会 会報

# やまびこ

第45号

編集：海老名市自閉症児・者親の会 <http://ebinayamabiko.server-shared.com/>  
会長 長谷利江

定価 5 円 年 2 回発行



## 新年度によせて

4月23日、総合福社会館にて総会を開催し、議案は全て承認されましたことをご報告いたします。当日は、来賓代表として、障がい福祉課長・森川浩次様をご臨席くださいました。ご多忙の折、お時間をいただきまして誠にありがとうございました。

さて、昨年度は、2度の緊急事態宣言の発出などがあり、思うように活動のできない一年となりました。特に、コロナ禍が始まって最初の頃は、学校が休校になったり、公共施設が閉館したり、街中のお店なども休業したりして、突然、今までの日常がガラッと変わってしまったという衝撃があったと思います。私自身、この先どうなってしまうのかと不安な気持ちが一番強かったのもこの頃でした。

元々、ささいな変化に敏感に反応する自閉症の人たちには、受け入れがたい、辛い思いをした場面も多々あったのではないのでしょうか。しかし、一方で、コロナ禍が長引くにつれ、彼らなりに上手くこの事態に対処している様子なども垣間見られ、新たな気づきもありました。

また、密を避けるために、学校や職場でオンライン授業やテレワークが一気に進んだことは、今まで当たり前とっていた生活のあり方について、あらためて考えるきっかけとなったように思います。

人と人との関わりは、直接会って目を合わせて直に会話することが基本。集団の中に入ったら周囲に合わせた行動をするのが社会で必要なこと。そういった「常識」の中で苦しんでいた人が、オンライン授業が快適で楽しいと喜んでいるのを見聞きすると、学び方も、働き方も、もっと個々に合わせたスタイルにカスタマイズしていくのが、これからの当たり前になっていけば良いなと思います。

この一年で、人との付き合い方や、自分にとって本当に必要なものは何かなど、いろいろ考えた人は多かったのではないのでしょうか。コロナ禍は、けして喜ばしいことではありませんが、今のこの経験をこの先の未来に活かせる社会となってくれればと願っています。

(長谷)

**海老名市自立支援協議会****令和2年度活動報告**

令和2年度の自立支援協議会は、コロナ禍のため、例年5月に開催される最初の本会議が7月となり、その後の各チーム会の開催も順次ずれ込みました。

また、1月以降の会議は、緊急事態宣言の発出もあり、書面開催や中止となったものもありました。1年間の総括をする3回目の本会議も書面開催となりましたので、チーム活動報告会は書面で行われております。

いただいた資料をもとに、内容について報告いたします。

**【本会議】①7月30日 ②11月12日 ③2月18日（書面）**

今年度より、海老名市職員課がメンバーに加わりました。チーム「働く」にも参加します。

第1回は、市内の相談支援事業所より令和元年度の実績報告、障がい福祉課より障がい者福祉計画（第6期）の策定のため、新たに策定懇談会を設置することについて説明がありました。

第2回では、えびな成年後見・総合相談センターから、実施している取り組みについての説明があり、積極的にセンターの相談を活用して欲しいとのお話がありました。

地域生活支援拠点については、障がい福祉課から説明があり、まずは「障害者支援センターあきば」における緊急時の受け入れを核に、相談から受け入れに繋げるスキームの整備を行うとのことです。

福祉法人については、事業内容を検討中ということでした。

最後に、ソーシャルインクルーホーム海老名上今泉から、事業内容についての報告がありました。

第3回は、書面開催となり、完成した障がい者福祉計画（第6期）と令和2年度のチーム活動報告が配布されました。

**【チーム育つ・学ぶ】①9月23日 ②11月25日 ③2月9日（書面）****相談やサービスにつながるための情報提供の仕組み作りについて**

県立の相談窓口で最終確認ができ次第、情報シートの配布先の検討を行う予定です。

**えびなっこサポートファイルについて**

障がい福祉課で新たに600部のファイル作成予算を確保できました。また、近隣市での同様のファイルの活用状況について確認をしました。

今後は、ファイルの内容変更について検討していきます。

### 障がい児支援事業所連絡会

コロナ禍のため、1回のみ開催となりましたが、コロナ禍の運営についてアンケート調査を行い、自粛期間中の運営方法や感染対策、事業所で困っていることなどの情報共有を行いました。

#### **【チームらいふ】①9月14日 ②10月30日 ③3月10日（中止）**

民生委員・児童委員と情報交換会を行い、障がいのある・なしに関わらず、孤立感を感じることなく、住み慣れたこの海老名（地域）で生活することについて一緒に考える

西部地区民生委員児童委員との情報交換会を3月10日に実施する予定でしたが、コロナ禍により中止となりました。令和3年度に持ち越しとなり、新たなメンバーで検討することとなります。

#### **【チーム働く】①9月18日 ②11月25日 ③12月（中止）**

企業へ積極的な情報発信の機会を作り、「チーム働く」の認知や取り組みの理解を図る啓発活動を行う。行政、ハローワーク等と連携し、企業が集まる場へ参加する。

11月5日、ハローワーク厚木主催の「ミニ面接会」に参加しました。

11月～12月にかけて4社の企業訪問を実施し、チーム働くのチラシ、アンケートを配布し、障がい者雇用に関する意見交換を行っています。

11月27日には、「中小企業家同友会県央支部会」にて、当日参加されていた企業を海老名市社協共同受注窓口へ紹介し、犬の美容室・ホテルである「ドッグフリース」より、トリミング後に犬の首に巻くスカーフの縫製作業を受注することとなりました。

他に、職場体験実習面談会の実施も計画していましたが、緊急事態宣言の発出により中止となっています。

今後は、「企業向け事業所見学会」の実施も検討していく予定です。

#### **【チームまもる・つながる】①9月24日 ②11月11日 ③1月13日（書面）**

コロナ禍における「今できるチーム活動」の模索と実施

・事例検討の実施 ・リーフレット配架先の検討

チーム参加者出題による、チーム参加者間での事例検討を実施しました。

また、11月25日には、県央障害保健福祉圏域権利擁護部会連絡会にメンバーが出席し、海老名市の4事例を報告して、当日登壇した弁護士より法的支援についての助言を受けました。

#### **【チーム広げる】①8月26日 ②10月27日 ③1月（中止）**

コロナ禍の中、どのような形で福祉に関する情報を発信し、つながりを広げていけるかについて検討していく

例年行っている、合同事業所説明会に代わる活動として、動画による事業所紹介を検討しましたが、詳細について確認を行う時期に感染状況が悪化したため、会議の開催を見送った状態です。

## こころのバリアフリーオリジナル動画作成

「海老名市こころのバリアフリー」は、当会からも毎年実行委員を出しているイベントです。

令和2年度は、例年のような講演会や地域開催を中止し、普及啓発活動の一部である展示と、代替事業としての「こころのバリアフリーオリジナル動画」の作成をしました。



～考えよう・つながろう・広げよう～  
「海老名市こころのバリアフリー」

動画は、以下のような構成となっています。

(1) こころのバリアフリーって？

→えび～にゃとナレーターで、こころのバリアフリーの意味や3障がいについての説明をする

(2) 伝えたいこと

→当事者や関係機関から、活動内容や作品などについて伝えてもらう

(3) とともに認め合うまち・海老名宣言

→事業所での活動内容を背景に、海老名宣言を読み上げる

当会からも、Tくんがタイトルコールに出演、Aちゃんが事業所紹介中に後ろ姿で出演しており、団体名も最後にクレジットされています。

今後、さまざまな福祉イベント等でこの動画が上映されると思いますので、ご注目ください。

# 世界自閉症啓発デー

4月2日

発達障害啓発週間 4月2日～8日



昨年はコロナ禍で啓発活動を中止しましたが、残念ながらまたしてもコロナ禍での啓発デーとなりました。以前は街頭で声を上げたりポケットティッシュを手渡したりしましたが、今年は新しい形で啓発活動を行いました。



世界自閉症啓発デーの4月2日～8日までの発達障害啓発週間には、海老名市役所エントランスホールにて自閉症啓発展を開催しました。自閉症のライフステージや特性、ブルーライトアップについて展示し、自閉症のシンボルカラーであるブルーのポケットティッシュを啓発品として設置しました。

また、4月3日付読売新聞相模版に、自閉症啓発展のことが掲載されました。市障がい福祉課から報道機関に情報提供をくださったことによるもので、市と連携して行うことがさらなる啓発に繋がりました。



## ブルーライトアップ 「あゆみ橋」(海老名～厚木)

海老名市と厚木市のご協力により、「あゆみ橋」が今年初めてブルーライトアップされました！ シンボルカラーの「青色」は、「癒し」や「希望」を表しています。



海老名市提供

世界自閉症啓発デーの4月2日、神奈川県では「神奈川県庁本庁舎(国指定重要文化財)」「江の島シーキャンドル」「小田原城」等が、東京都では東京タワー等がブルーライトアップされました。日本だけではなく世界中で青色が輝く啓発デーでした。  
(水上)

### 世界自閉症啓発デーとは？

国連総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。わが国でも、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。

具体的には、毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるものと考えております。みなさまのご理解とご支援をお願いいたします。

世界自閉症啓発デー日本実行委員会公式サイトより

## 旅立ちの時 成長を振り返り



### 「子どもが成人を迎えて」

先日、わかば学園の卒業アルバムを久しぶりに開いてみました。しんどかった事、嬉しかった事、懐かしい思い出が一瞬にして蘇ってきました。タモリさん案山子と並んで写っている坊主頭の小さな男の子、そこには「6歳になったぼくは本とお笑いが大好き！」と書かれていました。そんな息子も昨年10月で二十歳になりました。この20年間、息子を育ててきて長かったような短かったような・・・障がいがわかってから今この子に何が必要なのか何をしてあげたらいいのか模索する日々・・・とにかく無我夢中で走り続けてきました。わかば学園の療育から始まり幼稚園、小学校・中学校の支援級、支援学校と過ごし、泣いたり、笑ったり、怒ったり様々な出来事がありました。子育ては決して楽ではなかったけど、いつも前向きでいられたのは、心強い仲間や支援してくれる人がいたから、孤独を感じたことは一度もなかったです。息子が成人した今は将来に向けて住むところ、お金の管理など心配は尽きないです。「母はあと何年走れるかな？」最近によくそんなことを考えます。息子はというとB型事業所に通い始めて3年目、毎日イキイキとお仕事をしています。“地域で明るく働く人”に少し近づけたのでしょうか？

これからも、頑張っしてほしいです。 (0)



### 「子どもが成人を迎えて～今の心境～」

主人の言葉を振り返ります。

「俺たち二人の子どもだから、いい子が生まれるに決まっている。」(妊娠中、不安になっているときに言われたこと。)…今、思い出しても泣けます。

「歩くようになったら、一緒に遊ぶ。」(赤ちゃんと遊んでくれないので頼んだら言われたこと。)…まだ、実行されていないよー！

と思ったけれど、思い出してみれば、小さい頃は海水浴で泊まりに行ったり、花火を見たり、潮干狩りに行ったりしました(3人でなら)。

思い出っていいかげんです。発達に偏りがあるとわかってから、積極的に療育現場に来たり、親の会活動に参加したりされる、よそご主人を見ては、「いいなあ、それにひきかえうちは…」といつも思っていました。よそと比べてはいけないのは、子育ての基本じゃないですか。

今さら遅いかどうか分かりませんが、心を入れ替えて主人と良い関係を作り直していく意気込みで(←気合い入れないとできなさそう?) これからの、大人

になった子どもに良い影響を与えられたら（少なくとも悪い影響を与えないようにできたら）良いなあと思います。(F)



### 「子どもが成人を迎えて」

長男が今年成人を迎えました。大学に進学し順調に勉強し、彼女も出来、アルバイトをすることも出来て、友だちとも食事に行ったりして充実した生活を送っています。しっかりした考えも持つようになり「いくつから大人だと思う？」と言う私の問いにも「二十歳から大人だし、そう振る舞うべきだ。」などと答えたりします。ここまで成長出来て本当に良かったと思います。

振り返ってみると、不安が強い子で小さい頃は外で一緒に歩いていると繋いだ手を離さないような子でした。なので同年代の子が一人で買い物をするようになってからも長男は全然出来ず、心配しましたが中学生くらいになると一人で買い物出来る様になりました。

友達と遊ぶのも上手くありませんでした。なので小学校時代は放課後よく友達に家に遊びに来てもらえるようにしていたのですが、長男が偉そうにしている事が多くハラハラしながら見守ったものです。現在一緒に食事をするような友達がいるところを見るとそれなりにやれているのでしょう。

兄弟間の揉め事なども多かったのですが、“お兄ちゃんだから”と我慢させたりはせずルールで解決していました。今では妹の相談に乗ったり、一緒に出掛けてクレープをご馳走してあげたりとすっかりいいお兄ちゃんになっています。

それから“働く”という事は本人にも特別なプレッシャーがあったと思うのですが、これは“彼女”のお陰で乗り越えました。「彼女へのプレゼントを買うのに親からのお小遣いで買う訳にはいかない」と言ってアルバイトを始めることが出来て、朝寝坊もせずにしっかり働いています。

思えば“自分でわかってちゃんとやりたい”がベースにある子でした。失敗が怖くてなかなか踏み出せず、結果ゆっくりな成長だったと思います。私は長男が自信を無くさないようにと心掛けていました。何でも出来るようになった今と違っていろいろな事を無理強いせずに待つて良かったと思います。

この先まだ就職や、独立、もしかしたら結婚(!)など他にもいろいろ課題があるでしょうけれど見守っていただけるとと思います。(F)



### 「思い起こせば懐かしい日々」

小学校低学年、当時「僕絶対大学行く！」母苦笑「そうだね行けるといいね…」(心の中では無理だと)



中学は支援級で過ごした3年間でした。入学して早々の5月、担任より進路を決めといて下さいと言われた。未だ始まったばかり、正直驚きしかなかった（他の親御さんも言われていたそうです、後に確認）。小学校、通常級親付添いで何とかやってきて、決断した支援級、何もかも、これから時間をかけてやっていくつもりでいた。具体的に支援級とは、どういう流れなのか授業の内容、交流、実際のところは理解しているようではしていなかった。なので担任の言葉は衝撃だった。だって何も分からないのに決められない。私立高校の情報を知りたくて伺ったが、担任した子供で行った子はいないので分からないと、自分で動いて下さいと言われてしまった。当時、支援級は大体、支援学校へ行きますと言われた。

学校生活、本人はアットホームな生活でのんびり育つことになる。1年は通常級での学習もそこそこ入れていたが、2年、3年と交流学习も少なくなっていた。正直交流級の時間割と支援級の時間割が違い組み立てるのが大変だったようだった。部活も本人が嫌がり、また担任からも参加は無理だと言われた。私としては部活で交流出来たらと思っていたのだが…。なので小学校から続いている療育やスイミング、体操は続けた。友達の誘いでマラソンも始める。中1より私個人で支援学校へ見学するようになった。選択肢を少しでも与えたいと思った。中2では情報を得た学校へ数か所、県立の通信も視野に入れた。私立高校の体験授業に本人も参加、色々回りすぎたのか段々と分からなくなって来た…。中3の5月初め進路提出、本人納得の上、家から一番近い支援学校を希望として出した。説明会に参加した後、本人からやっぱり私立に行きたいと言われた。でもお金が高いからと…（どこで覚えたのか？笑）。後に支援学校辞退、早めに希望高校の推薦入試を受ける。自己選択、自己決定、高校は大当たりだった。本人が希望した事なので私の方から余分な手出しはなるべく控え、本人任せた（結局は要サポート）。ダメなら辞めればいいのかと…。

最初こそ、環境の変化に不安やおかしな行動もあったが本人はやる気満々だった。本人への理解、手厚い事もあり、いじめも無く色々な体験を積むことが出来た。外の行事が多い学校で社会生活に繋がる活動を沢山学べた。学校帰りラーメン屋に寄ったり、本屋で立ち読み（笑）、ミニ四駆にハマリ模型屋に寄ったり、一人で出来る事が増えた。余暇生活に繋がれば良いなと思った。学校は1日も休まなかった。毎日が楽しいと言っていた。その頃から情緒も安定してきた。自信も付いてきた。無理の無い授業内容が本人には合致したのだろうと思う。中学支援級から高校入学で本当にやっていけるのか？本当に心配していたけれど、私から見ても楽しそうだった。また電車の大回り乗車（遠回りして安く目的の駅に行く乗車方法）を教わった。140円の旅！遠くは千葉県房総半島一周1人で行けるようになった。更に自信が付いた。電車にもハマリ今では、乗り鉄になり物凄い知識量になっている。最近は電車で行く御朱印集めの趣味が新たに増えた。休みは一人で出かけるようになった。そして沢山の支援やサポートを受けて大好きな数学を活かし念願の大学生になった。

**活動報告 11/16～5/15**

11/20 2/26 定例会（2月はオンライン）  
12/25 4/2 役員会（12月はオンライン） 4/23 総会  
5/15 会報発行 4/16 会計監査  
1/29 プリズム座談会  
4/2～4/8 世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間 市役所展示  
あゆみ橋ブルーライトアップ  
11/27 12/18 1/8 2/12 3/19 4/16 5/14 オンライン・ヨガ教室  
12/3 年末たすけあい募金  
11/20 会報・県協会広報印刷 3/25 県協会広報印刷 4/19 総会資料印刷

## 自立支援協議会

11/18 差別解消支援地域協議会 11/25 チーム「育つ・学ぶ」  
11/25 チーム「働く」 1/13 チーム「まもる・つながる」（書面）  
2/5 自立支援協議会・本会議（書面） 2/9 チーム「育つ・学ぶ」（書面）  
3/11 チーム代表者会議

## 障害者団体連合会

3/15 役員会

## こころのバリアフリー

11/30 12/9 障害者週間パネル展示手伝い 3/19 実行委員会

11/17 福祉をつくる会 1/27 障がい者福祉計画策定懇談会（書面）

2/18 3/8 5/13 市民まつり実行委員会（2月・3月は書面）

3/29 KTS 研修会

K.T.S（かかわり・つながり・ささえあい）市役所障がい相談窓口水曜日担当

## 【県協会】

12/13 3/7 4/11 役員会 3/15 広報発行

2/12 4/23 執行会議（オンライン）

4/8 4/26 5/12 要望書検討委員会（5/12はオンライン）

1/17 オンライン研修会

「自閉症スペクトラムのわが子が安心して暮らせるように  
～親なきあとに安全にお金を残すしくみ～」

2/16 県央障害保健福祉圏域自立支援協議会（書面）

3/14 トレーニングセミナーハイブリッド実践発表会

4/2～8 世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間イベント

**活動予定 5/16～11/15**

\* 毎月25日頃に連絡網を回します。メールの方は忘れずにチェックしてください。

5/20 6/ 7/ 9/ 10/ 11/ 定例会 11/15 会報発行  
6/4 10/ プリズム座談会 7/ HFA 部会・座談会 10/ HFA 部会・施設見学  
8/ 要望書提出  
6/11 7/9 8/20 9/ 10/ 11/ オンライン・ヨガ教室  
6/ 市教育委員会との勉強会 8/ 市障がい福祉課との懇談会

自立支援協議会

6/23 自立支援協議会・本会議 7/～各チーム会

障害者団体連合会

5/19 会計監査 5/24 総会 7/ 9/ 11/ 役員会

8/ 要望書提出懇談会 10/ 施設見学

6/ 7/ 9/ 10/ 11/ こころのバリアフリー実行委員会

6/ 福祉をつくる会

6/17 7/15 8/19 9/16 10/7 11/4 市民まつり実行委員会

11/14 市民まつり障がい者休憩室当番

K.T.S (かかわり・つながり・ささえあい) 市役所障がい相談窓口水曜日担当



【県協会】

6/12 総会記念 ZOOM 講演会 10:00～12:00

「その子らしさを生かす子育て～発達の特徴から考えましょう～」

講師：吉田友子氏

総会 13:30～15:00 小田原市市川東タウンセンター

7/11 9/26 役員会 7/15 11/15 広報発行

5/21 6/ 7/ 要望書検討委員会 8/ 要望書提出

9/18～9/20 自閉症療育者のためのトレーニングセミナー・ダイジェスト  
(オンライン)

【日本自閉症協会】

6/20 総会および議案説明、意見交換会 (オンライン)

**事務局より**

☆賛助会員 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様  
 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様  
 ☆退会 1名 ☆会員数 31名 (2021年5月現在)

**会計より**

☆会費、賛助会費、寄付金の納入は、下記口座にお願い致します。

正会員 (別途お知らせの通り) / 賛助会員 2,000円

## ●振込先●

ゆうちょ銀行からお振込みされる場合	ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込みされる場合
記号： 10250 番号： 83032311 加入者名： 海老名市自閉症児・者親の会	金融機関名： ゆうちょ銀行 銀行店名： 〇二八(ゼロニハチ) 店番： 028 口座番号： 普通預金 8303231 加入者名： 海老名市自閉症児・者親の会

※振込控を領収書とさせていただきます。

※現金集金は総会にてのみお受けします

**会員・賛助会員募集中！**

海老名市自閉症児・者親の会(海老名やまびこ)は海老名市在住の未就学児から成人までの自閉症スペクトラムの子どもを持つ親の会です。「子ども達の権利と幸福の為、療育、教育、福祉、労働、研究の充実を図る運動や活動」を地道にですが積み上げていきたいと思っております。入会またはバックアップして下さる方を募集しております。お気軽にお問い合わせください。

HP <http://ebinayamabiko.server-shared.com/>

会長 長谷

☆会員、賛助会員の方には会報をお届けします。

**編集後記**

社会人の息子のリモート生活も2年目に突入しました。いつまで続くのかと思いますが、状況を受け入れてそれなりに上手くやっているようです。趣味も、出来る場所を探してやっているようなので、心配はないのですが、早く通常に戻って欲しいですね。